

鶴翔News vol.56

阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」
そこで過ごす生徒たちの活躍を紹介します

ボランティア活動で地域を元気に 全国からのお客さまをお・も・て・な・し



翔高校では地域イベントでのボランティアへ積極的に参加し、地域に根ざした高校を目指しています。10月13日（日）に開催された「第4回華のBBQ AKUNE」でも、多くの生徒がボランティアとして参加し、炭の火起こし・運搬やテーブルの片付けなど運営を手伝いました。ボランティアに参加した農業科学科3年松元飛美暉さん（鶴川内中出身）は「お客様の中に沖縄県からいらっしゃった方もいて驚いた。食のまち阿久根の魅力を多くの人に知ってもらう手助けができたことは非常にうれしい」と語ってくれました。



第1回全国和牛ハイスクールサミット in こばやし 全国の高校生と交流



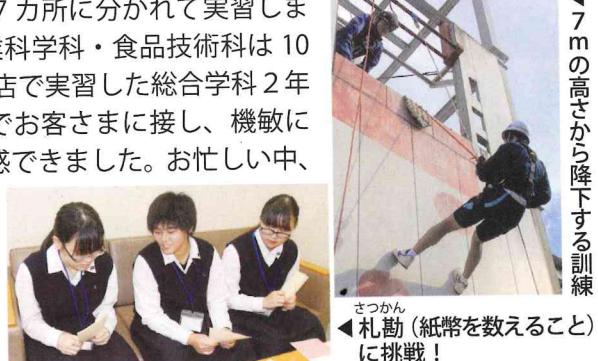
「全国和牛ハイスクールサミット」が10月2日（水）から4日（金）にかけて宮崎県小林市で開催され、本校から農業科学科2・3年生19人が参加しました。このサミットは、宮崎県畜産共進会見学や「和牛の神様」鎌田秀利さんによる講演会など将来畜産業の担い手となる高校生にとってさまざまな経験ができるイベントでした。また、全国から集まった農業高校生と交流でき、各校の取り組みや肉用牛に対する想いを熱く語り合っていました。この機会を通して畜産業の素晴らしさを再認識し、学校での実習に対する意欲がさらに高まったと思います。



2年生が企業・農家・官公庁など37カ所でインターンシップ



2年生100人が阿久根市内外の企業や農家、官公庁など37カ所に分かれて実習しました（総合学科は10月23日（水）～25日（金）、農業科学科・食品技術科は10月28日（月）～11月1日（金）に実施）。鹿児島銀行阿久根支店で実習した総合学科2年の入徳舞衣さん（阿久根中出身）は「行員の皆さんが高い笑顔でお客さまに接し、機敏に働いておられる姿を見て、社会人になるとはこういうことかと実感できました。お忙しい中、一つ一つの仕事を丁寧に教えてください、とてもありがとうございました」と語り、受け入れてくださった事業所の方々に感謝していました。今回の経験を将来の進路選択に生かしていくことを期待します。お世話になった事業所や指導してくださった方々、本当にありがとうございました。



▲7mの高さから降下する訓練
◆札勘（紙幣を数えること）に挑戦！

陸上競技部 日頃の練習成果を発揮！



校では今年度から、部活動のより一層の活性化と競技力向上を図るため、強化指定部という制度が設けられました。今年度強化指定を受けた陸上競技部に所属する総合学科2年の奥平一真さん（東郷中出身）がさまざまな大会で素晴らしい結果を収めてくれました。結果は次のとおりです。

県選手権大会	800 m	ジュニア	1分58秒42	1位
県選手権大会	1500 m	ジュニア	4分06秒70	1位
県高校新人総体	800 m		2分00秒	1位

奥平さんは「県総体での悔しさをバネに優勝することができた。代表として出場した九州総体では、思うような結果が出ず今の自分のレベルを知ることができた。次は県駅伝に向けてチームに貢献できるように頑張っていきます」と語ってくれました。

